

平成28年9月15日

保護者各位

釜石市立甲子小学校

触媒化学実験室（キャット・ケム実験室）の開催について

実験や体験活動を通して化学本来のおもしろさに触れる、日常生活に必要な化学品を造る上で不可欠な「触媒」の働きや、環境問題やエネルギー問題解決を考える上で欠くことのできない「触媒」について広く知ってもらうことを目的として、一般社団法人触媒学会による触媒化学実験室(キャット・ケム実験室)を開催いたします。

日程・詳細は下記のとおりです。保護者の皆様のご参観・ご参加もお待ちしております。

日時： 平成28年9月23日(金) 午前の部 10:35~12:10 (6年1組及び保護者)
午後の部 14:00~15:30 (6年2組及び保護者)

場所： 釜石市立甲子小学校 体育館、理科室

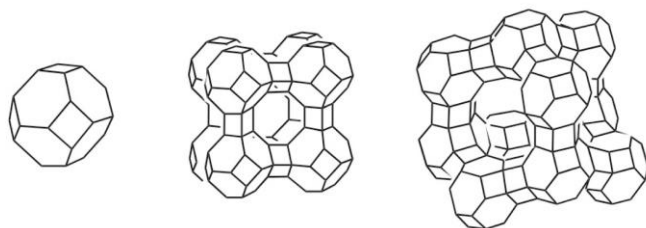
主催： 触媒学会触媒普及啓発小委員会

○ 講演

「分かりやすい触媒の話 ～触媒が多くのノーベル賞の受賞の対象になるのはなぜ?～」

講師：北海道教育大学 松橋博美 教授

○ 触媒モデル制作コーナー 「ゼオライト模型作成」



プラスチックの棒と連結具を用いて、三次元的な触媒模型を手でくみ上げる作業を行います。

保護者の皆様のご参加もお待ちしております。

○ 触媒実験 「蛍光色素フルオレセインの合成」

地球環境にとってあまり良くなく液体で危険な硫酸触媒に取って代わることのできる、安全で手で触っても何の問題もないゼオライト触媒をつかって、有機物を実際に合成する実験を行います。

触媒が働くために必要な条件を体験し、研究者が日ごろ進めている研究アプローチを感じてもらいます。

